

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成30年度 木曽川水系危機的災害水供給検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式、水需要の現況評価及び将来推計 1式、危機的渇水時の影響や被害の推計 1式、危機的渇水時の対応策検討 1式、報告書作成 1式、打合せ 1式
契約担当官等 氏名 所属 並す 所 称 及び び 官に 部 所 等そ 局 在 のの 地	分任支出負担行為担当官木曽川上流河川事務所長 堀 与志郎 岐阜市忠節町5丁目1番地
契 約 年 月 日	平成30年 6月25日
契 約 業 者 名	(株)建設技術研究所 中部支社 常務執行役員支社長 廣澤 遵
契 約 業 者 の 住 所	名古屋市中区錦1-5-13
契 約 金 額	14,040,000 円 (税込み)
予 定 価 格	14,158,800 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	(1) 簡易公募型プロポーザル方式 (2) 本業務は、大規模災害等の危機時においても必要な水を確保する水供給システム等のあり方を検討するための基礎資料として、木曽川水系をモデルケースに水需要量の将来推計、危機的渇水時の影響や被害の推定及び対応策検討を行うものである。 上記業者は企画提案書の提出のあった唯一の者であり、企業及び配置予定管理技術者の実績・信頼度、業務の実施方針・実施体制、特定テーマに対する提案、ヒアリング結果について総合的に評価を行った結果、求める業務内容等に合致し優れていることから特定したものである。 (3) 適用法令 会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第3項
業 務 場 所	
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	平成30年 6月26日
履 行 期 間 (至)	平成31年 2月28日
備 考	

平成30年度木曾川水系危機的災害水供給検討業務

技術点評価の内訳(簡易公募型プロポーザル方式(拡大))

[illegible]